

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(4・5月)

- ・調査期間 平成20年5月15日から5月30日
- ・調査対象 当所会員事業所 204社
回収数 141社 69.1%
- ・調査項目 4・5月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がり意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)
売上:(増加) - (減少) 仕入単価:(下落) - (上昇)
従業員:(不足) - (過剰)

4・5月期のポイント

業況はさらに厳しい状況。原油・原材料価格の上昇、天候不順も影響。

4・5月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期(3・4月期)水準(47.2ポイント)より3.9ポイント悪化で51.1ポイント(前年同期比10.7ポイント悪化)となった。売上DIは29.8ポイントで、前期比5.5ポイント悪化(前年同期比2.3ポイント改善)、採算DIは50.4ポイントで、前期比1.1ポイント悪化(前年同期比17.1ポイント悪化)した。

全産業合計の仕入単価DIの推移では、前期(3・4月期)の71.5ポイントから70.2ポイントへ1.3ポイント改善と横ばいの状況である。産業別の仕入単価DIでは製造業、卸売業、建設業が若干改善しているものの、小売業37.5ポイント、サービス業が90.0ポイントとなっており、これらの2業種においては、ここ1年で仕入単価DIが最悪値となっている。

また、全体業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来84期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来82期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況DIは、32.4ポイントで前期に比べて同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が4.4ポイント改善した。業種別でみると食品は33.3ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が42.4ポイントと大幅に悪化している。工業製品は0.0ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると20.0ポイント改善している。宝飾は33.3ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると41.7ポイント改善している。食品からは、原油高騰と小麦粉、乳製品等原材料の値上げによる影響が大きく、売価に転嫁出来ないため収益を圧迫し、先行きに不安を感じているとの声がある。

建設業の業況 DI は、 80.6ポイントで前期に比べてマイナス幅が10.9ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が30.6ポイント悪化している。業種別でみると建築は 70.0ポイントで前期と比較すると3.3ポイント悪化で、前年同期と比較するとマイナス幅が14.4ポイント悪化している。また土木は 100.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が50.0ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント悪化している。鉄鋼では 84.2で前期と比較するとマイナス幅が9.2ポイント悪化し、前年同期と比較すると47.4ポイントと大幅に悪化している。建設業全体からは、法改正の影響で建築確認申請の遅れが着工戸数の減少となり、鋼材等材料高の影響で採算が悪化し、先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。

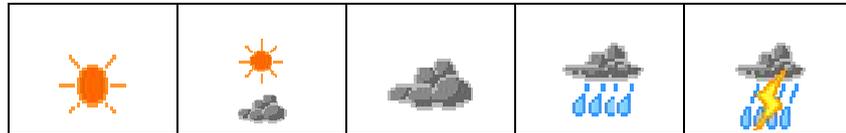
卸売業の業況 DI は、 66.7ポイントで前期に比べマイナス幅が10.7ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が25.8ポイント悪化している。業種別では、食品は 100.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント悪化し、前年同期と比較しても75.0ポイントと大幅に悪化している。その他は 37.5ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が12.5ポイント改善している。その他の業種からは、原油高騰による仕入価格の上昇で採算悪化を懸念する声が聞かれる。

小売業の業況 DI は、 40.6ポイントで前期に比べマイナス幅が0.6ポイント悪化し、前年同期と比較すると5.3ポイント改善している。業種別では、大型店は0.0ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると20.0ポイント改善している。食品は0.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が20.0ポイント改善し、前年同期と比較すると28.6ポイント改善している。大型店からは、天候不順の影響で衣料関連の不振と原油高と食料品の値上げで消費意欲が減退傾向であるとの声が聞かれる。

サービス業の業況 DI は、 40.0ポイントで前期に比べマイナス幅が3.6ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が16.0ポイント悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は 37.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が12.5ポイント悪化し、前年同期と比較しても15.3ポイント悪化している。観光は0.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が28.6ポイント改善で、前年同期と比較しても14.3ポイント改善している。飲食では 71.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が14.3ポイント悪化し、前年同期と比較すると38.1ポイント悪化している。観光は4月からの「山梨デスティネーションキャンペーン」により好調であるが、その一方で、原油高騰で仕入価格上昇による経営への影響を懸念する声が聞かれる。

全産業合計の業況 DI をみると、 51.1ポイントで、前期よりマイナス幅が3.9ポイントの悪化となった。また向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況 DI で 50.4ポイントと前期よりマイナス幅が12.9ポイント悪化となった。依然として原油高騰と原材料価格の上昇で先行き不安を感じている声が聞かれる。

景況天気図



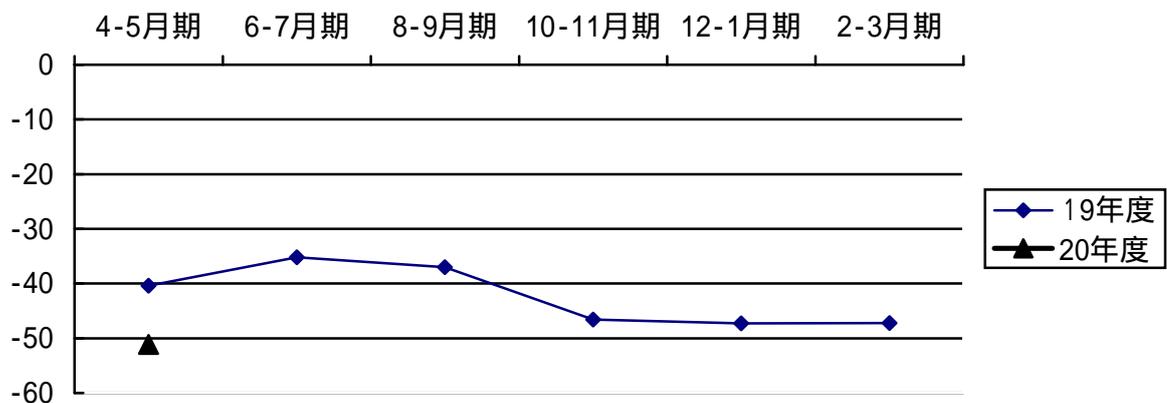
とくに好調 (50 DI) 好調 (25 DI < 50) まあまあ (0 DI < 25) 不振 (25 DI < 0) きわめて不振 (DI < 25)

4・5期

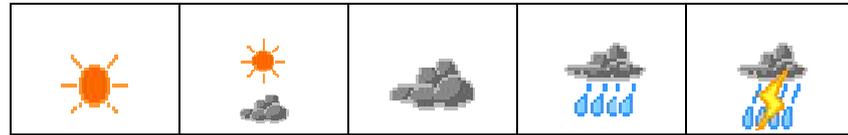
	全産業		製造業		卸売業		建設業		小売業		サービス業	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し								
業況	51.1	50.4	32.4	29.7	66.7	66.7	80.6	71.0	40.6	40.6	40.0	55.0
売上	29.8	36.9	21.6	21.6	23.8	52.4	41.9	38.7	37.5	40.6	20.0	40.0
採算	50.4	48.2	43.2	29.7	47.6	52.4	74.2	74.2	34.4	37.5	55.0	55.0
仕入単価	70.2	63.8	67.6	56.8	71.4	66.7	93.5	80.6	37.5	40.6	90.0	85.0
従業員	0.7	2.8	8.1	13.5	0.0	0.0	3.2	6.5	6.3	3.1	5.0	10.0
金融の貸出し	8.5	12.8	10.8	16.2	4.8	0.0	16.1	22.6	3.1	0.0	25.0	25.0

業況DIの推移(前年同期比)

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(19年度)	-40.4	-35.2	-37.0	-46.6	-47.3	-47.2
業況(20年度)	-51.1					



景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0)(DI < 2 5)

製造業

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	32.4	29.7	33.3	25.0	75.0	100	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	16.7
売上	21.6	21.6	16.7	8.3	100	100	0.0	33.3	0.0	22.2	33.3	50.0
採算	43.2	29.7	50.0	33.3	100	100	50.0	16.7	22.2	22.2	16.7	33.3
仕入単価	67.6	56.8	83.3	75.0	100	75.0	33.3	33.3	77.8	55.6	33.3	33.3
従業員	8.1	13.5	16.7	25.0	25.0	25.0	16.7	16.7	11.1	11.1	0.0	16.7
金融の貸出し	10.8	16.2	8.3	8.3	50.0	50.0	0.0	0.0	22.2	22.2	16.7	16.7

建設業

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	80.6	71.0	70.0	40.0	100	50.0	84.2	89.5
売上	41.9	38.7	60.0	20.0	0.0	50.0	36.8	47.4
採算	74.2	74.2	80.0	50.0	100	50.0	68.4	89.5
仕入単価	93.5	80.6	90.0	50.0	100	100	94.7	94.7
従業員	3.2	6.5	0.0	10.0	0.0	0.0	5.3	5.3
金融の貸出し	16.1	22.6	0.0	10.0	50.0	0.0	21.1	31.6

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

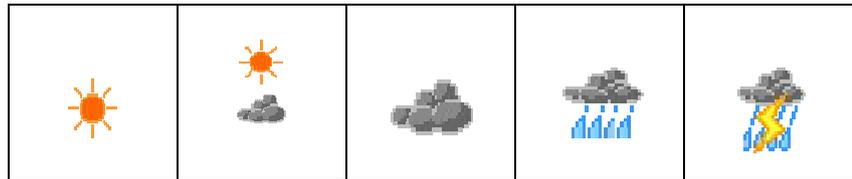
小売業

	小 売 業		大 型 店		食 品		事 務 用 品		日 用 品 ・ 趣 味		家 電	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	40.6	40.6	0.0	20.0	0.0	14.3	60.0	60.0	66.7	66.7	66.7	66.7
売上	37.5	40.6	40.0	20.0	0.0	28.6	60.0	40.0	50.0	66.7	33.3	66.7
採算	34.4	37.5	40.0	20.0	14.3	28.6	40.0	60.0	66.7	50.0	66.7	66.7
仕入単価	37.5	40.6	60.0	80.0	0.0	28.6	40.0	40.0	50.0	33.3	33.3	33.3
従業員	6.3	3.1	0.0	0.0	14.3	0.0	40.0	40.0	8.3	8.3	0.0	0.0
金融の貸出し	3.1	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

卸売業

	卸 売 業		食 品		織 維		そ の 他	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	66.7	66.7	100	83.8	71.4	71.4	37.5	50.0
売上	23.8	52.4	0.0	33.3	57.1	57.1	12.5	62.5
採算	47.6	52.4	50.0	66.7	57.1	42.9	37.5	50.0
仕入単価	71.4	66.7	33.3	66.7	71.4	57.1	100	75.0
従業員	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	12.5	25.0
金融の貸出し	4.8	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

サービス業

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今期	先見 通行し	今期	先見 通行し	今期	先見 通行し	今期	先見 通行し
業況	40.0	55.0	37.5	37.5	0.0	20.0	71.4	100
売上	20.0	40.0	25.0	37.5	0.0	20.0	28.6	85.7
採算	55.0	55.0	75.0	50.0	20.0	0.0	57.1	100
仕入 単価	90.0	85.0	100	87.5	60.0	60.0	100	100
従業員	5.0	10.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	14.3
金融の 貸出し	25.0	25.0	12.5	12.5	20.0	20.0	42.9	42.9